

平成 25 年度

事 業 報 告 書

公益社団法人日本歯科衛生士会

平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

法人の概況

1 設立年月日

昭和41年 5月23日

2 定款に定める目的

歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚並びに歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を推進することにより、歯科衛生の普及啓発を図り、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関すること
- (2) 歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興に関すること
- (3) 歯科衛生の普及啓発及び広報に関すること
- (4) 歯科衛生業務の改善及び向上に関すること
- (5) 歯科衛生士の国際協力に関すること
- (6) 都道府県歯科衛生士会等、関係団体との連携協力に関すること
- (7) その他本会の目的達成のために必要なこと

4 行政庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

5 会員の状況

参考資料1に記載のとおり

6 事務所の所在地

東京都新宿区大久保二丁目11番19号

7 役員等に関する状況

参考資料2に記載のとおり

8 職員に関する事項

参考資料2に記載のとおり

事業

| 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚ならびに学術研究の振興により、歯科衛生士の人材育成を図り、国民の健康と福祉に寄与する事業（公1）

1 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関する事業

(1) 生涯研修事業

① 専門研修の企画・運営・推進

ア 基本研修

47都道府県歯科衛生士会において、専門研修（基本研修）が683回開催され、
23,858名（会員 21,786名、会員外 2,072名）が受講した。

(内訳)	歯周治療の基本技術	149回	5,593名
	摂食・嚥下機能療法の基本技術	170回	6,257名
	リフレッシュコース	364回	12,008名

(参考資料3)

イ 特別研修

・第16回感染症予防歯科衛生士講習会の開催

期 日	平成25年8月4日（日）
会 場	北海道歯科医師会館
主 催	公益社団法人日本歯科医師会 公益社団法人日本歯科衛生士会
受 講 料	無料
受 講 者 数	121名（内訳 会員85名 会員外36名）

研修内容

「歯科診療所における医療安全管理体制について」

北海道医療大学歯学部生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野 教授
永易 裕樹

「最新の感染症事情」

大阪府済生会中津病院臨床教育部 部長
安井 良則

「院内の感染予防管理について」

国立感染症研究所細菌第1部 室長
泉福 英信

・第57回日本口腔外科学会総会・学術大会「第7回歯科衛生士研究会」の開催

期 日	平成25年10月12日（土）
会 場	福岡国際会議場
主 催	公益社団法人日本口腔外科学会
共 催	公益社団法人日本歯科衛生士会
協 力	一般社団法人福岡県歯科衛生士会
受 講 料	3,000円

参加者数	総 数	240名
	(内訳) 会員	142名
	会員外	78名
	関係者	20名

実施内容

教育講演
「九州大学病院『全身管理歯科』での周術期の取り組み」
九州大学病院特殊歯科総合治療部 全身管理歯科 二木 寿子
会員発表 12題

口腔外科看護研究会・歯科衛生士研究会合同セッション
教育講演
「口腔粘膜から何がみえるか」
東京歯科大学 名誉教授 山根 源之
「笑って元気 - 病院の常識は社会の非常識 - 」
おおいた観光特使 矢野 大和

上記の他、本会主催・共催の特別研修には「日本歯科衛生学会学術大会」への参加、発表及び「日本歯科衛生学会学会雑誌」への論文投稿等による学習を対象としている。

・その他特別研修の指定

その他特別研修として、関連学会、関係団体等の申請に基づき13項目を指定した。
その他特別研修による自己申請者 143名

(参考資料4)

ウ 指定研修

指定研修課程の修了者による自己申請者 4名
(内訳) 4年制大学課程卒業 4名

② 認定研修（認定歯科衛生士セミナー）の実施

ア 生活習慣病予防（特定保健指導－食生活改善指導担当者コース－）

(前 期) 期 日	平成25年8月31日（土）、9月1日（日）
(後 期)	10月12日（土）、13日（日）、14日（祝）
会 場	日本歯科大学生命歯学部
受講者数	52名 修了者数 52名
受 講 料	20,000円
受講時間	32時間（5日間）

研修内容

(前 期)

「健康づくり施策概論」

公益社団法人地域医療振興会ヘルスプロモーション研究センター 常勤顧問
岩永 俊博

「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長	山本 晴義	
日本大学医学附属板橋病院 心療内科 部長	村上 正人	
「栄養指導」		
帝京平成大学 専任講師	川名 伸二	
「特定健診・特定保健指導について」		
公益社団法人日本歯科衛生士会 会長	金澤 紀子	
(後期)		
「健康教育の理念と方法」、「健康生活への指導プログラムの基礎知識と方法」		
公益社団法人地域医療振興会ヘルスプロモーション研究センター 常勤顧問		
岩永 俊博		
「メタボリックシンドロームと生活習慣病」		
鶴見大学歯学部 教授	花田 信弘	
「運動の基礎科学」		
独立行政法人国立健康・栄養研究所 特別研究員	村上 晴香	
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
帝京大学医学部 教授	中尾 瞳宏	
「栄養指導」		
今井愛食生活研究所 所長	今井 愛	
「健康教育」		
兵庫県立加古川医療センター 慢性疾患看護専門看護師	正井 静香	
「研究討議 メタボリックシンドローム関連」		
富山大学附属病院専門医養成支援センター	城川 美佳	

イ 在宅療養指導（口腔機能管理）

(前 期) 期 日	平成25年8月31日(土)、9月1日(日)	
(後 期)	10月12日(土)、13日(日)、14日(祝)	
会 場	日本歯科大学生命歯学部	
受講者数	157名	修了者数 157名
受 講 料	30,000円	
受講時間	37時間(5日間)	

研修内容

(前 期)

「在宅歯科医療の推進」

　　東京歯科大学 副学長、東京歯科大学 教授

石井 拓男

「口腔機能の評価と管理」

　　鶴見大学 名誉教授

森戸 光彦

「病態別摂食・嚥下障害（小児の摂食・嚥下障害）」

　　昭和大学 名誉教授

向井 美惠

「摂食・嚥下の評価」		
昭和大学歯学部 教授	高橋 浩二	
「病態別摂食・嚥下障害（中途障害の摂食・嚥下障害）」		
大阪大学歯学部附属病院 頸口腔機能治療部	野原 幹司	
(後期)		
「病態別摂食・嚥下障害（中途障害の摂食・嚥下障害）」		
国立国際医療センター リハビリテーション科 医長	藤谷 順子	
「在宅療養への配慮、技術援助」		
服部メディカル研究所 所長	服部万里子	
「在宅療養指導における口腔機能管理の実際」		
台東区三ノ輪口腔ケアセンター・認定歯科衛生士	清水けふ子	
「栄養管理」		
横浜市立大学市民総合医療センター リハビリテーション科 助教	若林 秀隆	
「リスクマネージメント」		
藤田保健衛生大学病院 看護部 看護副主任	三鬼 達人	
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授	深山 治久	
「食事外部観察評価」		
日本歯科大学口腔リハビリテーション 多摩クリニック	町田 麗子	
「高齢者の特性と健康状態の把握」		
東京都健康長寿医療センター研究所 社会科学系専門副部長	平野 浩彦	
「在宅療養指導における口腔機能管理の症例検討」		
日本歯科大学附属病院		
口腔介護・リハビリテーションセンター センター長	須田 牧夫	

ウ 摂食・嚥下リハビリテーション

(前期) 期日	平成25年8月31日(土)、9月1日(日)	
(後期)	10月12日(土)、13日(日)、14日(祝)	
会場	日本歯科大学生命歯学部	
受講者数	39名	修了者数 37名
受講料	30,000円	
受講時間	36時間(5日間)	

研修内容

(前期)		
「リハビリテーション総論」		
足利赤十字病院 リハビリテーション科 部長	馬場 尊	
「口腔機能の評価と管理」		
鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦	
「病態別摂食・嚥下障害（小児の摂食・嚥下障害）」		
昭和大学 名誉教授	向井 美惠	

「摂食・嚥下の評価」		
昭和大学歯学部 教授	高橋 浩二	
「病態別摂食・嚥下障害（中途障害の摂食・嚥下障害）」		
大阪大学歯学部附属病院 頸口腔機能治療部	野原 幹司	
(後期)		
「病態別摂食・嚥下障害（中途障害の摂食・嚥下障害）」		
国立国際医療センター リハビリテーション科 医長	藤谷 順子	
「摂食・嚥下訓練」		
明倫短期大学准教授・認定歯科衛生士	江川 広子	
新潟大学大学院医歯学総合研究科・認定歯科衛生士	柴田佐都子	
「栄養管理」		
横浜市立大学市民総合医療センター リハビリテーション科 助教	若林 秀隆	
「リスクマネジメント」		
藤田保健衛生大学病院 看護部 看護副主任	三鬼 達人	
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授	深山 治久	
「食事外部観察評価」		
日本歯科大学口腔リハビリテーション 多摩クリニック	町田 麗子	
「歯科衛生士が行う口腔管理」		
宮城高等歯科衛生士学院 教務主任	佐藤 陽子	
「歯科衛生士が行う口腔管理の症例展開」		
宮城高等歯科衛生士学院 教務主任	佐藤 陽子	
名古屋市総合リハビリテーションセンター付属病院 歯科 認定歯科衛生士	柴田 享子	

③ 認定歯科衛生士の認定・登録・更新

ア 特定する認定分野

認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導）
	在宅療養指導（口腔機能管理）
	摂食・嚥下リハビリテーション
認定分野B (専門学会との連携による認定)	障害者歯科 （専門審査機関：日本障害者歯科学会）
	老年歯科 （専門審査機関：日本老年歯科医学会）
	地域歯科保健 （専門審査機関：日本口腔衛生学会）
	口腔保健管理 （専門審査機関：日本口腔衛生学会）

イ 認定審査

認定歯科衛生士審査会（2回開催）

平成25年10月14日（認定分野B）

平成26年 1月11日（認定分野A・B）

ウ 認定登録、認定証交付

認定分野		認定登録者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導）	51名	
	在宅療養指導（口腔機能管理）	156名	
	摂食・嚥下リハビリテーション	34名	
認定分野B	障害者歯科	19名	
	老年歯科	1名	
	地域歯科保健	1名	
	口腔保健管理	1名	

(参考資料5)

エ 認定更新、認定証交付

認定分野		認定登録者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導）	28名	
	在宅療養指導（口腔機能管理）	40名	
	摂食・嚥下リハビリテーション	50名	
認定分野B	障害者歯科	134名	

④ その他生涯研修に関すること

(2) 地域歯科衛生活動の指導者育成

① 歯科衛生推進フォーラムの開催

人口の高齢化や疾病構造の変化にともなう歯科保健医療ニーズの変化に対応し、効果的な地域歯科衛生活動を実践するため、厚生労働行政及び保健医療福祉の動向に対応した知識・技術の修得を図るとともに、地域歯科衛生活動の指導者育成に寄与することを目的に開催した。

期　　日	平成26年2月16日(日)
会　　場	日本歯科大学生命歯学部 九段ホール
参　加　費	無料
参　加　者	111名 (内訳 都道府県歯科衛生士会75名、自由参加者20名、関係者16名)

実施内容

講演1 「歯科保健医療の動向」

厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐 小椋 正之

講演2 「介護保険制度のこれからー医療・介護連携と地域包括ケアシステムー」

厚生労働省老健局老人保健課 岩田真紀代

シンポジウム「歯科衛生の推進を目指して」

・教育養成の立場から

臨地実習の充実を目指してー有病者歯科領域の実習指導例についてー

教育養成委員会 理事 井出 桃

・地域歯科保健の立場から

災害支援活動を効果的に行うためのネットワークシステムについて

地域歯科保健委員会 理事 高橋 千鶴

<p>・口腔ケア対策の立場から 「介護保険施設等での歯科衛生士の役割」に関するマニュアルの作成に向けて</p> <p>口腔ケア対策委員会 理事 古川由美子</p> <p>・病院・診療所の立場から 医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生士の取り組み状況について</p> <p>病院・診療所委員会 理事 浪岡多津子</p>
--

② 平成 24 年度地域歯科保健活動状況調査および報告書作成、配布

全国 47 都道府県会の地域歯科保健活動実施状況は、乳幼児、学童、成人、高齢者、要介護者、障害者等に対し 10 項目の事業を実施し、実施回数 55,043 回、歯科衛生士従事者数（延）116,931 人、地域住民参加者数は 1,622,204 人であった。本報告書は、都道府県歯科衛生士会に配布し、ホームページに掲載した。

③ 「歯科衛生士と多職種連携の食育推進事例集」の作成、配布

平成 23 年度から 3 年間にわたり、食育推進事例を募集したところ、都道府県歯科衛生士会からの応募数は、平成 23 年度 7 事例、24 年度 4 事例、25 年度 1 事例で計 14 事例であった。ライフステージ別では、乳幼児・学齢期 6 事例、高齢期 3 事例、成人期 2 事例、全般 2 事例であつた。応募事例を「歯科衛生士と多職種連携の食育推進事例集」としてまとめ、都道府県歯科衛生士会に配布し、ホームページに掲載した。

④ 全国病院歯科衛生士連絡協機会の開催

医科歯科連携によるチーム医療が重要であるとの考え方が普及してきており、とくに周術期の口腔機能管理を中心として、病院歯科衛生士への期待が高まってきている。そこで、病院歯科衛生士の資質の向上を図るとともに、情報の共有及び業務内容の充実を図ることを目的に開催した。

- ・期 日 平成 25 年 9 月 14 日（土）
- ・会 場 神戸商工会議所 3F 神商ホール B
- ・参加費 無料 ・参加者 70 名
- ・講 演 医科歯科連携におけるチーム医療と歯科衛生士の役割

厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐 小椋 正之

- ・ディスカッション

⑤ 「医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生士の取り組み状況」に関するアンケート調査の実施および報告書作成、配布

医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生士の取り組み状況を把握するため、日本歯科衛生学会第 8 回学術大会ワークショップ（病院・診療所委員会）および日本口腔外科学会総会・学術大会第 7 回歯科衛生士研究会の参加者 365 名を対象にアンケート調査をおこなった。回収数 183 票、回収率は 50.1% であった。本報告書は都道府県歯科衛生士会長および病院部門担当者に配布し、ホームページに掲載した。

⑥ その他歯科衛生の推進及び指導者育成に関するこ

歯科衛生士法改正に向けて、社会歯科学研究会の編著・協力により、歯科衛生士法解説書（コンメンタール）を作成した。

(3) 歯科衛生士の就業状況・意識等に関する調査

歯科衛生士の勤務実態調査として5年に1度の実施。次回調査は平成26年度の予定。

(4) 歯科衛生に関する国際協力

① 第19回歯科衛生国際シンポジウムへの参加

開催期日	平成25年8月14日～17日
開催国	南アフリカ ケープタウン
メインテーマ	「Oral Health-Vital Link in Achieving Total Health」 (口腔の健康、それは全身の健康の達成に欠かせないもの)
参加者	34カ国 約540名 (日本からの発表者3名)

② 2013年HOD会議への代表者派遣

開催期日	平成25年8月12日～13日
開催国	南アフリカ サマーセット
派遣者	西 嘉子 国際歯科衛生士連盟代議員 薄井 由枝 国際協力委員会委員長

③ 日本歯科衛生学会紹介リーフレット(英語版)の作成、配布

④ 海外歯科衛生士の学術研究・関連情報の提供

⑤ その他歯科衛生に関する国際協力

2 歯科衛生の学術研究の振興に関する事業

(1) 日本歯科衛生学会 第8回学術大会の開催

メインテーマ 「歯科口腔保健の新たな展開—歯と口の健康を守り、生きる力を支えよう—」

期日	平成25年9月14日(土)、15日(日)、16日(祝)																		
会場	神戸国際会議場、神戸商工会議所																		
主催	日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会																		
共催	公益社団法人兵庫県歯科衛生士会																		
後援	兵庫県、神戸市、一般社団法人兵庫県歯科医師会 公益社団法人神戸市歯科医師会																		
参加者	<table> <tr> <td>総数</td> <td>2,153名</td> </tr> <tr> <td>(内 訳) 学会員</td> <td>1,267名</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>75名</td> </tr> <tr> <td>学生</td> <td>508名</td> </tr> <tr> <td>会員外</td> <td>74名</td> </tr> <tr> <td>企業関係</td> <td>94名</td> </tr> <tr> <td>講師・来賓</td> <td>31名</td> </tr> <tr> <td>報道関係</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>一般市民(市民フォーラム)</td> <td>95名</td> </tr> </table>	総数	2,153名	(内 訳) 学会員	1,267名	賛助会員	75名	学生	508名	会員外	74名	企業関係	94名	講師・来賓	31名	報道関係	9名	一般市民(市民フォーラム)	95名
総数	2,153名																		
(内 訳) 学会員	1,267名																		
賛助会員	75名																		
学生	508名																		
会員外	74名																		
企業関係	94名																		
講師・来賓	31名																		
報道関係	9名																		
一般市民(市民フォーラム)	95名																		
学術表彰	学術発表賞(優秀賞2名、奨励賞1名) 学術論文賞(優秀賞1名、奨励賞1名)																		
商業展示	42社																		
ランチョンセミナー	3社																		
プログラム	・特別講演「健康日本21(第2次)と歯科口腔保健法による今後の歯科口腔保健」 国立保健医療科学院 統括研究官 三浦 宏子																		

・教育講演「大規模災害における歯科衛生士の役割－命を守る歯科へ－」		
神戸常盤大学 短期大学部 口腔保健学科 教授	足立 了平	
・シンポジウム「医科歯科連携によるチーム医療の推進をめざして」		
基調講演 医科歯科連携によるチーム医療		
昭和大学 名誉教授	向井 美恵	
講 演 1 総合病院におけるチーム医療の現場から		
聖隸三方原病院 歯科部長	大野 友久	
講 演 2 チーム医療における歯科衛生士の取り組み		
神戸市立医療センター 中央市民病院 歯科衛生士	石井 美和	
講 演 3 在宅歯科医療連携室の取り組み		
宮崎歯科福祉センター 在宅歯科医療連携室 歯科衛生士	浅井 美樹	
・県民フォーラム「粋も甘いも口から始まる」		
フリーアナウンサー	桑原 征平	
・ワークショップ		
①「医科歯科連携によるチーム医療を考えよう－医療連携において歯科衛生士のできること」		
②「臨地実習教育を考える！ PartVI －多職種連携における歯科衛生士の教育－」		
③「今 考えよう！発災後、歯科衛生士がすぐに対応できるネットワーク		
－災害支援活動歯科衛生士実践マニュアルを活用して歯科衛生士力を高めよう！－」		
④「効果的な口腔ケアにつながる『アセスメント』を考えよう」		
⑤「歯科衛生研究にチャレンジしよう！PartIV－研究計画の立て方と研究計画書の書き方－」		
・口演発表 47題		
・ポスター発表 142題		

(2) 日本歯科衛生学会雑誌の発行、配布

Vol. 8 No. 1 平成25年8月10日

No. 2 平成26年2月10日

発行部数 約20,000部

主な配布先

会員、文部科学省、厚生労働省、国会図書館、歯科大学図書館、歯科衛生士学校、関連学会、関係団体等

医学中央雑誌収載誌に登録し、データベースに収録。

(3) 学会運営会議等

- ① 学会総会 平成25年9月15日
- ② 学会運営協議会 平成25年4月12日、9月14日
- ③ 学会幹事会 隨時
- ④ 学会委員会（企画、編集、総務） 隨時
- ⑤ 学術編集会議 平成25年7月31日
- ⑥ 学術表彰選考委員会 平成25年7月31日

(4) その他学会の目的達成に必要なこと

II 歯科衛生の普及啓発により、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公2）

1 歯科衛生の普及啓発及び広報に関する事業

(1) 歯科衛生だより（一般向け）の発行、配布（偶数月、年6回）

14号 平成25年4月1日発行、配布
15号 平成25年6月1日発行、配布
16号 平成25年8月1日発行、配布
17号 平成25年10月1日発行、配布
18号 平成25年12月1日発行、配布
19号 平成26年2月1日発行、配布
発行部数約27,000部。

主な配布先

会員のほか都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

(2) 学生だよりの発行、配布

33号 平成25年7月15日発行、配布
34号 平成26年1月15日発行、配布
発行部数約19,000部。

主な配布先

全国歯科衛生士学校の学生及び関係団体等

(3) 歯科衛生普及啓発用冊子等の配布

「むし歯の新常識～再石灰化ケア～」(協賛:モンデリース・ジャパン株式会社)の発行、配布

発行部数約27,000部。

主な配布先

会員のほか都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

(4) Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

歯とお口の健康情報等

4月 「口の中から見た子どもの虐待」
6月 「5疾病と口腔」
8月 「マタニティ歯科外来」
10月 「スポーツとお口の健康」
12月 「歯科口腔保健の新たな展開」
2月 「口腔乾燥と口腔ケア」、「実践しよう！嗜ミング30」

III 地域の歯科衛生活動を支援することにより、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公3）

(1) 地域歯科衛生活動への助成

地域における歯科口腔保健を推進するため、都道府県会が実施する地域歯科衛生活動を助成し、支援するものである。本会の「地域歯科衛生活動」事業助成交付要綱に基づき、申請のあった8道県（北海道、青森県、宮城県、岐阜県、静岡県、三重県、香川県、熊本県）の歯科衛生士会における各種・地域歯科衛生活動を助成し、支援した。本事業による活動は8項目、実施日数59日、実施人数4,279人、実施施設（会場）及び調査対象施設25か所、活動に参加した歯科衛生士（延）343人、歯科医師（延）15人、その他職種（延）21人であった。

活動の実施状況は、順次「歯科衛生だより」に掲載し、紹介している。

(参考資料 6)

(2) 災害支援歯科衛生士フォーラムの開催

災害支援活動における歯科衛生士の実践マニュアルを活用し、都道府県歯科衛生士会における災害支援活動の連携を推進するとともに、効果的な支援活動を行うためのネットワークシステム等の構築について検討することを目的に開催した。

期　　日	平成25年12月16日（日）
会　　場	ステーションコンファレンス東京 605BC
参　加　費	無料
参　加　者	75名 (内訳 都道府県歯科衛生士会災害活動担当者47名、自由参加者13名 関係者15名)
実施内容	
(1) 報告	
① 東日本大震災被災地の歯科衛生士会における平成24年度支援活動 の状況および今後の課題について	
② 「災害支援活動 歯科衛生士実践マニュアル」のねらいと活用について	
③ 災害時支援ネットワークシステム等の考え方について	
(2) グループワーク	
「災害支援活動 歯科衛生士実践マニュアル」を活用した支援活動 及びネットワークについて	
発表およびディスカッション	
助言者	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科助教 中久木康一

(3) 災害支援ボランティアの登録、派遣システムの構築

通常時および災害時に、Webサイトに災害支援ボランティアを募り、都道府県別に登録し災害時にボランティアを派遣するシステムを構築した。

IV その他事業

1 都道府県歯科衛生士会及び地区との連携、及び会員管理等に関する事業（他1）

(1) 都道府県歯科衛生士会長会の開催

日 時 平成26年 2月15日（土）

場 所 アルカディア市ヶ谷 凤凰の間

出席者 都道府県歯科衛生士会長等 51名

議 題

- 1 平成26年度事業計画の概要について
- 2 第3次生涯研修制度の見直し（案）について
- 3 平成26年度「ブロック連絡協議会」及び「ブロック研修」実施要領について
- 4 日本歯科衛生学会「倫理審査委員会」設置について
- 5 平成24年度「地域歯科保健活動実施状況調査結果」について
- 6 地区提案・質疑事項について

7 その他

分科会（ブロック別・連絡協議会）

（2）ブロック連絡協議会開催助成（ブロック研修併催）

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (岩手県)	(ブロック連絡協議会) H25. 10. 19 (土) 13:30~17:00	いわて県民情報交流センター「アイーナ」 (盛岡市) 32名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・各会からの報告 ・今後の災害時における危機的管理対策の検討 ・組織率アップを目指した事業について ・情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ①各道県における「歯科口腔保健法」関連条例の制定に伴う歯科衛生士会の関わり ②歯科関連以外の職種との連携事業などについて ・その他 	会長 金澤 紀子 理事 浪岡多津子
	(ブロック研修) H25. 10. 20 (日) 9:30~11:30	45名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「在宅歯科医療連携室の現状と連携する歯科衛生士会との方向性」 	
関東信越 (山梨県)	(ブロック連絡協議会) H25. 10. 5 (土) 13:00~16:30 H25. 10. 6 (日) 9:30~12:00	山梨県立男女共同参画推進センター 「ぴゅあ総合」 (甲府市) 50名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ①災害時の緊急連絡網整備について ②歯科衛生士会の重要な情報の保存について ③歯科衛生士会の主体事業を受託化するにあたり、今後どのような基準、手順が必要になるかについて ④歯科口腔保健法条例の制定に伴い、各都県会が行った対応や要望について ⑤各都県会の都・県・特別区における口腔保健支援センター設置の動きについて ⑥包括支援センター、歯科医師会、歯科衛生士会との連携について ⑦歯科衛生士会員からの相談の受け皿について ⑧支部活動の取り組みについて ⑨周術期医療の取り組みについて ⑩歯科保健指導と産業分野への取り組みについて ⑪第3次生涯研修制度における各プログラムの見直しについて ⑫研修会の内容、年間計画等について 	会長 金澤 紀子 副会長 武井 典子 理事 山本 妙子
	(ブロック研修) H25. 10. 6 (日) 13:30~15:30	61名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「災害時における口腔保健活動の必要性と心構え」 	
東海北陸 (富山県)	(ブロック連絡協議会) H25. 11. 16 (土) 13:30~17:00	サンフォルテ 304号室 (富山市) 26名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・認定歯科衛生士制度について ・会員増強を図るための効果的な取り組みや魅力ある歯科衛生士会とするための活動状況について ・ブロック連絡協議会のあり方について ・防災の対応方法について 	会長 金澤 紀子 理事 高桑 訓枝
	(ブロック研修) H25. 11. 17 (日) 9:00~12:00	45名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「これからの社会での歯科衛生士のあり方」 	

近畿 (京都府)	(ブロック 連絡協議会) H25. 12. 1 (日) 13 : 30～15 : 30	京都テルサ (京都市) 31名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・情報交換 ①災害見舞金等の設定の有無、災害時の連絡網の整備・体制づくりについて ②歯科衛生ケアプロセス研修について ③周年事業や法人移行に伴う記念事業の規定等について ④法人移行前と以降後の公益事業の違い ⑤病院歯科としてのグループ活動や研修会の運営方法について ⑥講師謝金の源泉および交通費の支払いについて ⑦ブロック連絡協議会の意見交換内容について 	会長 金澤 紀子 常務理事 高橋 千鶴
	(ブロック研修) H25. 12. 1 (日) 10 : 00～12 : 00	53名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「ここちよい対話 ～人間関係とコミュニケーション」 	
中国四国 (徳島県)	(ブロック 連絡協議会) H25. 10. 26 (土) 14 : 30～17 : 30	ホテルグランドパレス徳島 (徳島市) 29名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・情報交換 ・協議事項 ①災害が発生した時、近県としてどのような支援ができるか ②災害時、派遣に協力してくれる歯科衛生士の把握について ③中国四国ブロック連絡協議会会則追加項目等について 	会長 金澤 紀子 理事 安部美智野
	(ブロック研修) H25. 10. 27 (日) 9 : 30～11 : 30	29名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「共感・感動を生むソーシャルマーケティング～今日から使える 変わるポイントとは～」 	
九州 (長崎県)	(ブロック 連絡協議会) H25. 11. 30 (土) 17 : 30～18 : 30 H25. 12. 1 (日) 9 : 30～12 : 30	長崎県歯科医師会館 (長崎市) 31名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本歯科衛生士会報告 ・照会事項 ・協議事項 ①平成 24 年度事業報告（案）および収支決算（案）について ②平成 25 年度事業計画（案）および収支予算（案）について ③災害時ネットワークについて ④九州歯科衛生士研究大会について ⑤病院歯科委員会・連絡協議会について ⑥次年度ブロック研修について 	会長 金澤 紀子 副会長 久保山裕子 理事 志喜屋やよい
	(ブロック研修) H25. 11. 30 (土) 15 : 00～17 : 00	53名	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック研修 「スタッフ育成と組織力強化！ ～魅力ある組織を目指して～」 	

(3) 会員拡大・管理・育成に関するここと

① 歯科衛生だより会報の発行、配布

- 14号 平成25年4月1日発行、配布
 15号 平成25年6月1日発行、配布
 16号 平成25年8月1日発行、配布
 17号 平成25年10月1日発行、配布
 18号 平成25年12月1日発行、配布
 19号 平成26年2月1日発行、配布

発行部数約 22,000 部。

主な配布先 会員、関係団体等。

② 会員証の発行、配布

③ 歯科衛生士手帳の発行

約20,000部作成。

主な配布先 会員、学生会員

④ 会員表彰

正会員

功労賞 20名、永年精励賞 21名 (参考資料7)

学生表彰

83校 83名

⑤ その他会員拡大・管理・育成に必要なこと

・入会案内の作成・配布等

・災害時における会員の安否確認システムの構築

災害時 Web サイトに、会員が安否登録をし、その情報を閲覧することが出来るシステムを構築した。

2 会員の相互扶助に関するこ (他2)

(1) 会員福祉規程に基づく弔慰金、見舞金の給付

弔慰金 8件、入院見舞金 47件、災害見舞金 1件

(2) 団体保険の紹介 (傷害保険、賠償責任保険)

加入者

傷害保険 145人、賠償責任保険 1,217人 (平成25年4月1日～12月31日)

傷害保険 140人、賠償責任保険 1,062人 (平成26年1月1日～3月31日)

V その他本会の目的達成のために必要なこと

(1) 関係省庁との連携・協力

(2) 関係団体との連携・協力

(3) 要望書提出

厚生労働省および関係方面に、「平成26年度予算・制度等に関する要望書」を提出了。

(参考資料8)

(4) 関係省庁、関係団体の役員、委員等

厚生労働省 歯科専門職の資質向上検討会	委 員	金澤 紀子
一般財団法人歯科医療振興財団	理 事	金澤 紀子
	監 事	松田 智子
	評議員	武井 典子
歯科衛生士試験委員選考委員会委員	武井 典子	
企画評価委員会委員	武井 典子	
公益財団法人8020推進財団	理 事	金澤 紀子

公益財団法人国際医療技術財団	評議員	武井 典子
国際歯科衛生士連盟（I F D H）	代議員	西 嘉子
	代議員	薄井 由枝
母子保健推進会議	「8020の里賞」審査委員	高橋 千鶴
日本スポーツ歯科医学会	理 事	茂木 美保
チーム医療推進協議会	団体代表	金澤 紀子
	委 員	日山 邦枝
		古川由美子
		細田江美子
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所	評議員選定委員会委員	茂木 美保
特定非営利活動法人日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会	日本歯科衛生士会選出委員	茂木 美保
日本歯科医師会 歯科医療安全対策委員会ワーキンググループ	委 員	武藤 智美

加入団体

公益財団法人8020推進財団
 一般社団法人日本口腔衛生学会
 日本公衆衛生学会
 日本歯科医療管理学会
 歯科保健医療国際協力協議会(JAICOH)
 子どもの歯を守る会
 NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議
 チーム医療推進協議会
 公益財団法人公益法人協会
 一般社団法人日本歯学系学会協議会

後援、協力事業は、次のとおり

21世紀における国民健康づくり運動
 歯の衛生週間
 医療安全推進週間
 第34回全国歯科保健大会
 第77回全国学校歯科保健研究大会
 第71回学童歯みがき大会
 健やか親子21-8020の里賞
 2013年歯の健康シンポジウム
 世界口腔保健学術大会記念「第19回口腔保健シンポジウム」
 公益財団法人8020推進財団 第11回フォーラム8020
 2013入れ歯の日 公開講座
 第31回ICOI世界学術大会

第24回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会
第19回咀嚼と健康ファミリーフォーラム
第21回慢性期医療学会 第3回アジア慢性期医療学会
第44回日本口腔インプラント学会学術大会
第1回日本医療安全学会学術研究総会
産業歯科保健研究会第36回研修会
日本障害者歯科学会第4回中国地方障害者歯科臨床研究会
日本障害者歯科学会第5回中国地方障害者歯科臨床研究会
国治研セミナー
一般社団法人TOUCHセミナー
第7回日本国際歯科大会／'14歯科衛生士シンポジウム
ライオン歯科衛生研究所主催セミナー
ウェルテック株式会社セミナー
明倫短期大学 歯科衛生士の学び直し講座
第9回九州歯科衛生士研究大会

VI 諸会議

1 代議員会

(1) 定時代議員会

日 時 平成25年 6月23日(日)
場 所 東京ステーションコンファレンス 503
会議の成立 代議員総数 82名
出席代議員 82名(うち委任状3名)
出席理事数 15名
出席監事数 2名
議 長 堀 正子 (神奈川県)
副議長 芹澤 鏡子 (茨城県)
議事録署名人 富田 基子 (東京都)、岡部 明子 (千葉県)
議 事 第1号議案 理事及び監事の選任に関する件
第2号議案 平成24年度事業報告に関する件
第3号議案 平成24年度決算報告に関する件
第4号議案 名誉会員の推挙に関する件
第5号議案 会長候補者の選出に関する件

2 理事会

開催日	開催場所	出席者
(第1回) H25.5.19	日本歯科衛生士会会議室	理事12名、監事1名
(第2回) H25.6.23	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名
(第3回) H25.7.28	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名
(第4回) H25.11.2	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名

開催日	開催場所	出席者
(第5回) H26. 1.26	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名
(第6回) H26. 3.16	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名

議事内容

第1回理事会（平成25年5月19日）

- ・平成24年度事業報告（案）について
- ・平成24年度決算報告（案）について
- ・事業報告書に係る提出書について
- ・特定費用準備資金（調査事業積立資産）の積立について
- ・平成25年度定時代議員会議案の概要について
- ・育児・介護休暇規程の制定について
- ・第16回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領について
- ・第58回日本口腔外科学会総会・学術大会「第7回歯科衛生士研究会」について
- ・日本歯科衛生学会第9回学術大会（平成26年度）開催担当県会及び学術大会長について
- ・YDM歯科衛生研究助成について
- ・平成25年度会長表彰について
- ・名誉会員の推挙について
- ・新入会員の承認について

第2回理事会（平成25年6月23日）

- ・代表理事の選定について
- ・業務執行理事（副会長、専務理事、常務理事）の選定及び理事の職務分掌について
- ・顧問の委嘱について
- ・各種委員会委員について
- ・平成25年度「地域歯科衛生活動」助成事業について
- ・平成25年度「全国病院歯科衛生士連絡協議会」開催について

第3回理事会（平成25年7月28日）

- ・歯科衛生推進委員会活動の重点目標について
- ・平成25年度災害支援歯科衛生士フォーラムの開催について
- ・第3次生涯研修制度専門研修「基本研修」における特定コースの検討について
- ・医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生士の取り組み状況に関するアンケート調査について
- ・歯科口腔保健の推進に向けて-ライフステージ別・歯科保健指導ハンドブック-の監修について（医歯薬出版）
- ・平成26年度予算・制度等に関する要望について
- ・新入会員の承認について

第4回理事会（平成25年11月2日）

- ・事務局長の交代について
- ・平成26年度歯科診療報酬改定等に関する要望（案）について
- ・特定資産取得・改良資金「事務所施設整備積立資産」保有等について
- ・平成25年度災害支援歯科衛生士フォーラムの開催について
- ・平成25年度都道府県歯科衛生士会会長会の開催について
- ・平成25年度歯科衛生推進フォーラムの開催について
- ・日本歯科衛生学会第10回学術大会開催担当県会および大会長について
- ・平成26年度（項目別）事業計画（案）の概要について
- ・委員の選任について
- ・新入会員の承認について

第5回理事会（平成26年1月26日）

- ・第3次生涯研修制度実施要綱の改正（案）について
- ・平成26年度ブロック連絡協議会実施要領（案）について

- ・平成26年度「地域歯科衛生活動」助成交付要項について
- ・日本歯科衛生学会倫理審査委員会の設置および倫理審査委員会規程（案）について
- ・平成26年度事業計画（案）について
- ・平成26年度収支予算（内訳書）（案）について
- ・育児・介護休業等に関する規程様式12の一部改正（案）について
- ・新入会員の承認について

第6回理事会（平成26年3月16日）

- ・平成26年度事業計画（案）について
- ・平成26年度収支予算（案）について
- ・平成26年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・平成26年度歯科衛生推進委員会重点課題について
- ・平成26年度定時代議員会の開催について
- ・大規模災害時の会員の安否確認等掲示板（仮称）システム（案）について
- ・日本歯科衛生学会規則の一部改正について
- ・講師謝金等に関する規程（別表）の一部改正について
- ・日本歯科衛生学会倫理審査委員会の選任について
- ・国際協力委員の委嘱について
- ・チーム医療推進協議会の法人化に伴う対応について
- ・平成26年度職員の業務分担について
- ・平成26年度職員給与について
- ・新入会員の承認について

3 常務理事会

1回開催（平成25年7月27日）

出席者 三役、常務理事

4 常任委員会 （◎委員長、○副委員長）（平成25年4月1日～6月23日）

委員会名	委員名	開催日	
表彰審査会	◎堀 正子（神奈川県） ○船山由利子（栃木県） 三枝 海枝（山梨県） 入山久美子（群馬県） 時田 一枝（千葉県）	第1回	平成25年4月20日
(事 業) 学会運営協議会	武井 典子（学会長・副会長） 茂木 美保（専務理事） 三澤 洋子（常務理事） 松田 裕子（幹事長） 合場千佳子（副幹事長） 遠藤 圭子（副幹事長） 立澤 敦子（幹事） 吉田 直美（幹事） 石川奈保美（幹事） 佐藤美津子（第7回大会長） 上田 和美（第8回大会長）	第1回	平成25年4月12日
学会幹事会	武井 典子（学会長・副会長） 茂木 美保（専務理事） 三澤 洋子（常務理事） 松田 裕子（幹事長） 合場千佳子（副幹事長） 遠藤 圭子（副幹事長）	第1回 第2回	平成25年4月12日 5月6日

委員会名	委員名	開催日	
学会幹事会	立澤 敦子(幹事) 吉田 直美(幹事) 石川奈保美(幹事)		
学会委員会 企画委員会	◎遠藤 圭子(副幹事長) 石川奈保美(幹事) 原 久美子(広島県) 河野 章江(東京都) 池田 佳央(東京都)	第1回	平成25年5月6日
総務委員会	茂木 美保(専務理事) 立澤 敦子(幹事)	第1回 第2回	平成25年4月8日 5月6日
編集委員会	武井 典子(学会長・副会長) 茂木 美保(専務理事) 三澤 洋子(常務理事) 松田 裕子(幹事長) 合場千佳子(副幹事長) 遠藤 圭子(副幹事長) 立澤 敦子(幹事) 吉田 直美(幹事) 石川奈保美(幹事) 日下 和代(編集委員) 江田 節子(編集委員) 鈴木 厚子(編集委員) 鈴木 幸江(編集委員) 松本 厚枝(編集委員) 渡邊 洋子(編集委員) 金久 弥生(編集委員) 畠中 能子(編集委員) 千綿かおる(編集委員) 吉田 幸恵(編集委員) 吉田 好江(編集委員)	第1回	平成25年5月6日
生涯研修委員会	◎大塚 晶子(大阪府) 浪岡多津子(岩手県) 市塙 節子(東京都)	第1回	平成25年5月11日
認定歯科衛生士委員会	◎須山 弘子(東京都) ○小山 圭子(東京都) 三橋千代子(千葉県) 柴田 享子(愛知県) 佐藤 陽子(宮城県) 白井 正子(東京都) 吉尾 恵子(神奈川県) 石黒 幸枝(滋賀県) 清水けふ子(埼玉県)	第1回	平成25年4月21日
歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	◎山本 伸子(滋賀県) 武藤 智美(北海道) 上原 弘美(兵庫県) 藤平 弘子(千葉県) 荒井恵美子(埼玉県) 岩田 敦子(愛知県)	第1回	平成25年6月2日
地域歯科保健委員会	◎重富 澄子(山口県) 得津 康子(和歌山県) 村松美枝子(静岡県) 遠藤 昌子(千葉県)	第1回	平成25年4月13日

委員会名	委員名	開催日	
教育養成委員会	◎福田 弘美(岡山県) 石川奈保美(神奈川県) 上浦 環(長野県)	第1回	平成25年6月1日
口腔ケア対策委員会	◎宮嶋 典子(長野県) 松木 聰子(東京都) 深町 厚子(神奈川県) 山口 朱見(千葉県) 茶山 裕子(東京都)	第1回	平成25年5月18日
広報委員会	細田江美子(東京都) 隈元 孝子(神奈川県) 真鍋 香織(東京都)	第1回 第2回	平成25年4月24日 6月19日
国際協力委員会	◎西 嘉子(埼玉県) 室賀 麗(東京都) 薄井 由枝(東京都)	第1回	平成25年6月19日
組織委員会	久保山裕子、黒沼千津子 麻生智子、奥山美有紀 松尾由佳、坂本まゆみ	第1回	平成25年5月19日

常任委員会 (◎委員長、○副委員長) (平成25年6月23日～平成26年3月31日)

委員会名	委員名	開催日	
(総務) 選挙管理委員会	◎磯脇 京子(埼玉県) ○荒木久美子(東京都) 竹中 京子(茨城県) 堀越久美子(群馬県) 今井 光枝(千葉県) 森田 操(神奈川県) 飯寄 勝子(山梨県) 予備委員 須藤 輝代(茨城県) 本山 加代(群馬県) 加藤 寿子(埼玉県) 山崎 典子(千葉県) 柳瀬 琴江(東京都) 宮島 京子(神奈川県) 三枝 海枝(山梨県)		
表彰審査会	◎堀 正子(神奈川県) ○船山由利子(栃木県) 三枝 海枝(山梨県) 入山久美子(群馬県) 大金 伸子(東京都)	第2回 第3回	平成25年9月27日 平成26年1月18日
(事業) 学会運営協議会	武井 典子(学会長・副会長) 江田 節子(常務理事) 吉田 直美(常務理事) 合場千佳子(幹事長) 鈴木 幸江(副幹事長) 立澤 敦子(副幹事長) 石川奈保美(幹事) 日下 和代(幹事) 松本 厚枝(幹事)	第2回	平成25年9月14日

委員会名	委員名	開催日	
学会運営協議会	上田 和美 (第8回大会長) 丸山 恵子 (第9回大会長)		
学会幹事会	武井 典子 (学会長・副会長) 江田 節子 (常務理事) 吉田 直美 (常務理事) 合場千佳子 (幹事長) 鈴木 幸江 (副幹事長) 立澤 敦子 (副幹事長) 石川奈保美 (幹事) 日下 和代 (幹事) 松本 厚枝 (幹事)	第3回 第4回 第5回 第6回	平成25年7月31日 11月7日 12月4日 平成26年2月18日
学会委員会 企画委員会	◎石川奈保美 (幹事) 原 久美子 (広島県) 河野 章江 (東京都) 池田 佳央 (東京都)		
総務委員会	◎立澤 敦子 (副幹事長) 川本 亜紀 (東京都)	第3回	平成25年10月10日
編集委員会	外部査読委員 荒川 真一、石井 拓男 稻垣 幸司、大川 由一 小川 智久、菊谷 武 酒巻 裕之、佐々木好幸 佐藤 勉、品田佳世子 菅 武雄、杉本久美子 戸原 玄、野口 俊英 深山 治久、福島 正義 松井 恭平、森戸 光彦 山根 源之、米満 正美 渡邊 裕 武井 典子 (学会長・副会長) 吉田 直美 (常務理事) ◎合場千佳子 (幹事長) 鈴木 幸江 (副幹事長) 日下 和代 (幹事) 松本 厚枝 (幹事) 吉田 幸恵 (編集委員) 千綿かおる (編集委員) 畠中 能子 (編集委員) 鈴木 厚子 (編集委員) 金久 弥生 (編集委員) 吉田 好江 (編集委員) 小原 由紀 (編集委員) 今井 光枝 (編集委員) 森野 智子 (編集委員) 大塚 紘未 (編集委員)	第2回	平成25年7月31日
学術プログラム委員会	武井 典子 (学会長・副会長) 江田 節子 (常務理事) 吉田 直美 (常務理事) 合場千佳子 (幹事長) 鈴木 幸江 (副幹事長) 立澤 敦子 (副幹事長)	第1回	平成25年12月4日

委員会名	委員名	開催日	
学術プログラム委員会	石川奈保美(幹事) 日下 和代(幹事) 松本 厚枝(幹事) 上田 和美(第8回大会長) 丸山 恵子(第9回大会長)		
学術表彰選考委員会	石井 拓男 (顧問・東京歯科大学副学長) 野口 俊英 (顧問・愛知学院大学歯学部教授) 山根 源之 (顧問・東京歯科大学名誉教授) 森戸 光彦 (顧問・鶴見大学名誉教授) 武井 典子(学会長・副会長) 茂木 美保(専務理事) 江田 節子(常務理事) 吉田 直美(常務理事) 合場千佳子(幹事長) 鈴木 幸江(副幹事長) 立澤 敦子(副幹事長) 石川奈保美(幹事) 日下 和代(幹事) 松本 厚枝(幹事)	第1回	平成25年7月31日
生涯研修委員会	◎大塚 晶子(大阪府) 市塚 節子(東京都) 小山 代子(長野県) 山本 智美(静岡県)	第2回 第3回 第4回	平成25年9月7日 11月23日 平成26年1月11日
認定歯科衛生士審査会	日野出大輔(日本口腔衛生学会) 山根 瞳(日本老年歯科医学会) 下山和弘(日本老年歯科医学会) 馬場 尊 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会) 植田耕一郎 (日本摂食・嚥下リハビリテーション学会) 鈴木あつ子 (日本障害者歯科学会) 吉田 直美(日本歯科衛生学会) 堀 正子(神奈川県) 永井るみこ(大阪府)	第1回 第2回	平成25年10月14日 平成26年1月11日
認定歯科衛生士委員会	○水上 美樹(東京都) ○須山 弘子(東京都) 小山 圭子(東京都) 三橋千代子(千葉県) 柴田 享子(愛知県) 佐藤 陽子(宮城県) 白井 正子(東京都) 吉尾 恵子(神奈川県) 石黒 幸枝(滋賀県) 清水けふ子(埼玉県)	第2回 第3回 第4回	平成25年8月11日 11月23日 平成26年1月12日

委員会名	委員名	開催日	
歯科衛生推進部 病院・診療所委員会	◎日山 邦枝（東京都） 山本 伸子（滋賀県） 石井 美和（兵庫県） 池上由美子（東京都） 武藤 智美（北海道） 小林 明子（東京都） 小森 朋栄（東京都）	第2回 第3回 第4回	平成 25 年 7 月 14 日 11 月 10 日 平成 26 年 1 月 13 日
地域歯科保健委員会	◎得津 康子（和歌山県） 村松美枝子（静岡県） 横田 志緒（東京都） 杉本 智子（新潟県）	第2回 第3回 第4回	平成 25 年 7 月 20 日 10 月 19 日 平成 26 年 1 月 11 日
教育養成委員会	◎関口 洋子（東京都） 福田 弘美（岡山県） 上浦 環（長野県）	第2回 第3回 第4回	平成 25 年 9 月 7 日 11 月 3 日 平成 26 年 1 月 25 日
口腔ケア対策委員会	◎山口 朱見（千葉県） 松尾 由佳（奈良県） 深町 厚子（神奈川県） 栗山みゆき（東京都） 山岸 春美（東京都）	第2回 第3回 第4回	平成 25 年 8 月 3 日 11 月 10 日 平成 26 年 1 月 12 日
広報委員会	細田江美子（東京都） 隈元 孝子（神奈川県） 湯浅 由美（東京都）	第3回 第4回 第5回 第6回	平成 25 年 8 月 23 日 10 月 26 日 12 月 18 日 平成 26 年 2 月 19 日
国際協力委員会	◎薄井 由枝（東京都） 室賀 麗（東京都） 石田 直子（神奈川県）	第2回 第3回	平成 25 年 8 月 9 日 12 月 20 日
調査委員会	武井 典子、高橋 千鶴 田野 ルミ、染谷眞喜子	第1回	平成 26 年 3 月 16 日
組織委員会	久保山裕子、浪岡多津子 山本 妙子、高桑 邦枝 高橋 千鶴、安部美智野 志喜屋 やよい	第2回 第3回 第4回	平成 25 年 7 月 29 日 11 月 3 日 平成 26 年 1 月 26 日

(参考資料9)

VII 監査

事業及び会計監査

第1回

開催期日 平成 25 年 5 月 10 日（金）
 開催場所 本会議室
 監査対象期間 平成 24 年度、平成 25 年 2 月～3 月
 出席者 松田監事、今村監事
 金澤会長、武井副会長、久保山副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第2回

開催期日 平成 25 年 9 月 27 日（金）
 開催場所 本会議室
 監査対象期間 平成 25 年 4 月～8 月
 出席者 松田監事、今村監事
 金澤会長、武井副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第3回

開催期日 平成25年12月6日（金）
開催場所 本会議室
監査対象期間 平成25年9月～10月
出席者 松田監事、今村監事
金澤会長、武井副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第4回

開催期日 平成26年2月21日（金）
開催場所 本会議室
監査対象期間 平成25年11月～平成26年1月
出席者 松田監事、今村監事
金澤会長、武井副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

参考資料 1

I 会員の状況

1 会 員 21,105名(社含む)

正会員	16,055名
〔正会員	16,033名
正会員(名誉会員)	5名
正会員(終身会員)	17名

準会員	5,050名(社含む)
〔学生会員	4,930名
第二会員	96名
賛助会員	24社

名誉会員

今井 徳 (東京都)
 佐々木富美子 (大阪府)
 百束 雅子 (千葉県)
 森 玲子 (茨城県)
 小林キクイ (新潟県)

終身会員

朝日田佳代子 (北海道)
 佐々木千雅子 (北海道)
 折居 良 (岩手県)
 澤田テル子 (岩手県)
 山野目秀子 (岩手県)
 江島 房子 (東京都)
 中西ヨシエ (東京都)
 川勝 和子 (京都府)
 野添 和子 (京都府)
 渡辺 澄子 (京都府)
 西岡 和子 (大阪府)
 宮崎 正子 (大阪府)
 石飛 国子 (大阪府)
 森岡 典子 (兵庫県)
 北川 徳子 (岡山県)
 日野 洋子 (愛媛県)
 丹 重子 (愛媛県)

物故会員

小宮山千枝子 (山梨県)
 清水 彩子 (静岡県)
 福永 京子 (広島県)
 大澤恵美子 (愛媛県)
 黒沼千津子 (山形県)
 宮本 洋子 (茨城県)
 前川 祐子 (大阪府)
 田中 恒子 (熊本県)

正会員の都道府県会別内訳

都道府県	継続会員	新入会員	H26.3.31
北海道	547	52	599
青森県	96	5	101
岩手県	242	18	260
宮城県	190	72	262
秋田県	80	4	84
山形県	146	10	156
福島県	242	17	259
茨城県	247	56	303
栃木県	139	8	147
群馬県	299	63	362
埼玉県	414	28	442
千葉県	471	39	510
東京都	941	74	1015
神奈川県	424	70	494
山梨県	142	42	184
長野県	394	100	494
新潟県	480	76	556
富山県	118	4	122
石川県	109	24	133
福井県	75	7	82
岐阜県	386	16	402
静岡県	430	35	465
愛知県	975	68	1043
三重県	256	25	281
滋賀県	196	5	201
京都府	325	30	355
大阪府	954	127	1081
兵庫県	860	161	1021
奈良県	149	17	166
和歌山県	129	5	134
鳥取県	101	4	105
島根県	209	15	224
岡山県	273	48	321
広島県	424	36	460
山口県	182	54	236
徳島県	142	20	162
香川県	257	36	293
愛媛県	162	35	197
高知県	135	3	138
福岡県	559	22	581
佐賀県	113	9	122
長崎県	159	51	210
熊本県	506	67	573
大分県	183	33	216
宮崎県	70	11	81
鹿児島県	180	15	195
沖縄県	166	61	227
計	14277	1778	16055

学生会員加入校および学生会員数

都道府県	No.	学 校 名	1年	2年	3年	4年	大院	計
北海道	1	旭川歯科学院専門学校 歯科衛生士科			46			46
	2	小樽歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	20	27	31			78
	3	北海道医療大学歯学部付属歯科衛生士専門学校			1			1
	4	北海道ハイテクノロジー専門学校 歯科衛生士学科	35	43	38			116
	5	札幌医学技術福祉歯科専門学校 歯科衛生士科	1		4			5
	6	吉田学園医療歯科専門学校 歯科衛生学科	51	47	44			142
	7	才ホーツク社会福祉専門学校 歯科衛生士科		16	24			40
	8	北海道歯科衛生士専門学校	2		3			5
青森県	9	青森歯科衛生士専門学校			34	34		68
岩手県	10	岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科	9	8	39			56
山形県	11	山形歯科専門学校歯科衛生士科				27		27
福島県	12	福島医療専門学校 歯科衛生士科	29	20	42			91
	13	福島県立総合衛生学院 歯科衛生学科				14		14
	14	東北歯科専門学校 歯科衛生士科				26		26
茨城県	15	茨城歯科専門学校	53	53	53			159
	16	つくば歯科衛生専門学校	38	28	8			74
	17	取手歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	44	33	11			88
栃木県	18	栃木県立衛生福祉大学校歯科技術学部 歯科衛生学科			27			27
群馬県	19	高崎歯科衛生専門学校 歯科衛生学科				2		2
	20	太田医療技術専門学校 歯科衛生学科				40		40
	21	中央医療歯科専門学校 歯科衛生士学科	51	45	20			116
埼玉県	22	葵メディカルアカデミー 歯科衛生科			25	29		54
千葉県	23	東京歯科大学歯科衛生士専門学校			45	42		87
東京都	24	日本大学歯学部付属歯科衛生専門学校			3	25		28
	25	東京医科歯科大学大学院口腔疾患予防学分野					11	11
	26	東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科口腔衛生学分野				8		8
	27	東京都歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			1	2		3
神奈川県	28	鶴見大学短期大学部 歯科衛生科			3	20		23
	29	新横浜歯科衛生士専門学校	47	42	41			130
	30	湘南歯科衛生士専門学校				33		33
	31	神奈川歯科大学短期大学部 歯科衛生学科	3	4				7
山梨県	32	山梨県歯科衛生専門学校				45		45
長野県	33	松本歯科大学衛生学院 歯科衛生士学科				15		15
	34	長野平青学園 歯科衛生士科				18		18
	35	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科				26		26
	36	長野県公衆衛生専門学校 歯科衛生士科				15		15
新潟県	37	明倫短期大学 歯科衛生士学科				58		58
	38	日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生学科				60		60
石川県	39	石川県歯科医師会立歯科医療専門学校 歯科衛生士科				4		4
岐阜県	40	朝日大学歯科衛生士専門学校				80		80
	41	岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生学科				27		27
	42	大垣女子短期大学 歯科衛生科				43		43
静岡県	43	浜松歯科衛生士専門学校				41		41
	44	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 歯科衛生士科				31		31
	45	ミズモト学園浜松医療福祉専門学校 歯科衛生士科				39		39
	46	静岡歯科衛生士専門学校		43	35			78

愛知県	47	三河歯科衛生専門学校			40			40
	48	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			45			45
	49	ナゴノ福祉歯科医療専門学校			49			49
	50	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校			72			72
三重県	51	三重県立公衆衛生学院 歯科衛生学科			27			27
	52	ユマニテク医療福祉大学校 歯科衛生学科			31			31
	53	伊勢保健衛生専門学校 歯科衛生学科			26			26
京都府	54	京都歯科医療技術専門学校 歯科衛生士科		17	11			28
大阪府	55	行岡医学技術専門学校 歯科衛生科	51	45	47			143
	56	新大阪歯科衛生士専門学校	125	121	118			364
	57	大阪歯科大学歯科衛生士専門学校	2		54			56
	58	堺歯科衛生士専門学校	1	1	34			36
	59	大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			57			57
	60	関西女子短期大学	35	26	31			92
	61	なにわ歯科衛生専門学校			66			66
兵庫県	62	兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科		36	41			77
	63	兵庫歯科学院専門学校 歯科衛生学科		82	79			161
	64	姫路歯科衛生専門学校			31			31
	65	神戸常磐大学短期大学 口腔保健学科	13	36	63			112
和歌山県	66	和歌山県歯科衛生士専門学校	38	35	31			104
鳥取県	67	鳥取県立歯科衛生専門学校歯科衛生士科			33			33
島根県	68	島根県歯科技術専門学校	41	26	22			89
岡山県	69	朝日高等歯科衛生士専門学校 口腔保健学科	53	49	33			135
広島県	70	広島高等歯科衛生士専門学校			55			55
	71	I G L 医療専門学校 口腔保健学科		1				1
徳島県	72	徳島大学歯学部 口腔保健学科			15	12		27
	73	徳島歯科学院専門学校 歯科衛生士科		27	31			58
	74	四国歯科衛生士学院専門学校			21			21
香川県	75	穴吹医療大学校 歯科衛生学科			21			21
	76	香川県歯科医療専門学校 歯科衛生士科		53	40			93
愛媛県	77	松山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科		31	29			60
	78	河原医療大学校 歯科衛生学科	37	27	35			99
福岡県	79	九州歯科大学歯学部 口腔保健学科				6		6
	80	博多メディカル専門学校 歯科衛生士科			45			45
	81	福岡歯科衛生専門学校			1			1
佐賀県	82	佐賀歯科衛生専門学校	35	44	40			119
長崎県	83	長崎医療技術専門学校 歯科衛生学科			10			10
	84	長崎歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科			60			60
	85	九州文化学園歯科衛生士学院			37			37
熊本県	86	熊本歯科技術専門学校 歯科衛生士科			45			45
	87	九州看護福祉大学 口腔保健学科			1			1
鹿児島県	88	鹿児島歯科学院専門学校 歯科衛生士科	1	2	45			48
	89	鹿児島医療福祉専門学校 歯科衛生学科			16			16
	90	加世田医療福祉専門学校 歯科衛生士科			10			10
沖縄県	91	沖縄歯科衛生士学校			38			38
計			815	1,180	2898	26	11	4930

贊助会員名簿

No.	会社名	住所	備考
1	医歯薬出版株式会社	〒113-8621 東京都文京区本駒込1-7-10	
2	一世印刷株式会社	〒161-0033 東京都新宿区下落合2-6-22	
3	ウエルテック株式会社	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-19-3	
4	グラクソ・スミスクライン株式会社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-6-15	
5	有限会社佐々木広告社	〒113-0021 東京都文京区本駒込1-11-5	
6	サンスター株式会社	〒569-1133 大阪府高槻市明田町7-1	
7	株式会社ジーシー	〒113-0033 東京都文京区本郷3-2-14	
8	デンタルプロ株式会社	〒104-0061 東京都中央区銀座4-10-5三幸ビル8F	
9	株式会社松風	〒605-0983 京都府京都市東山区福稻上高松町11	
10	昭和薬品化工株式会社	〒104-0031 東京都中央区京橋2-17-11	
11	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社	〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2	
12	ゾンネボード製薬株式会社	〒193-0832 東京都八王子市散田町5-7-14	
13	タカラベルモント株式会社	〒107-0052 東京都港区赤坂7-1-19	
14	デンツプライ三金株式会社	〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 偕成ビル	
15	株式会社ニッシン	〒110-0016 東京都台東区台東4-14-8	
16	プロクター・アンド・ギャンブル・ ジャパン株式会社	〒163-1427 東京都新宿区西新宿3- 20-2 東京オペラシティ27F	
17	ヒューフレディ・ジャパン株式会社	〒110-0016 東京都台東区台東4-24-7須田ビル4F	
18	株式会社モリタ	〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18	
19	株式会社ヨシダ	〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9	
20	ライオン歯科材株式会社	〒130-8544 東京都墨田区横網1-2-22	
21	株式会社YDM	〒114-0014 東京都北区田端6-5-20	
22	スリーエムヘルスケア株式会社	〒158-8583 東京都世田谷区玉川台2-33-1	
23	小林製薬株式会社	〒567-0057 大阪府茨木市豊川1-30-3	
24	株式会社グッピーズ	〒163-0613 東京都新宿区西新宿1-25-1 13F	

参考資料 2

II 理事、監事、代議員、顧問、職員

1 理 事

会長	金澤 紀子	
副会長	武井 典子	(学会、広報、認定研修、調査、国際協力)
	久保山裕子	(歯科衛生推進、組織)
専務理事	茂木 美保	(生涯研修、総務、表彰審査、選挙管理)
常務理事	三澤 洋子	(広報)
	高橋 千鶴	(地域歯科保健、調査、組織)
	根岸 麻理	(財務)
	江田 節子	(学会、生涯研修)
	吉田 直美	(学会)
理 事	柴田佐都子	(生涯研修)
	古川由美子	(病院・診療所、口腔ケア対策)
	井出 桃	(教育養成、広報)
	染谷眞喜子	(広報、調査)
	西 嘉子	(国際協力)
	田野 ルミ	(調査)
	浪岡多津子	(生涯研修、病院・診療所、組織)
	山本 妙子	(口腔ケア対策、表彰審査、選挙管理、組織)
	高桑 訓枝	(病院・診療所、組織)
	安部美智野	(地域歯科保健、組織)
	志喜屋やよい	(教育養成、組織)

2 監 事

会員	松田 智子
会員外	今村 敬

3 代議員 82名 別紙 代議員名簿のとおり

4 顧 問

名誉会員	百束 雅子
弁護士	宮武 洋吉
税理士	小林 広樹

5 学会顧問

東京歯科大学副学長	石井 拓男
愛知学院大学歯学部教授	野口 俊英
東京歯科大学名誉教授	山根 源之
鶴見大学名誉教授	森戸 光彦

6 事務職員

事務局長	青木 彰男	(平成25年9月30日まで)
	遠藤 文雄	(平成25年10月1日から)
主任	柴崎 昌子	
	鈴木 恵子	
	中川 恵美	
	新垣 利絵	
	増田 望	

代議員名簿（平成25・26年度）

会名	代議員	備考	会名	代議員	備考
北海道	武藤智美		愛知県	柴田享子	
	木本恵美子			山田和代	
	小山田貴子			長繩弥生	
青森県	石田菜穂子		三重県	渡瀬恵子	
岩手県	多田康子		滋賀県	石黒幸枝	
宮城県	日野葉子		京都府	坂井田千秋	
秋田県	福司郁子			吉本美枝	
山形県	小野淑子		大阪府	永井るみこ	
福島県	菅野洋子			大塚晶子	
茨城県	芹澤鏡子			丸山直美	
	高橋由美子			永田節子	
栃木県	林幸子			橋場佳子	
群馬県	神戸節子		兵庫県	上田和美	
	入山久美子			上原弘美	
埼玉県	丸山恵子			小松陽子	
	大久保喜惠子			花房千重美	
千葉県	岡部明子			岩崎小百合	
	宮澤紀子		奈良県	小川育子	
	土岐えり子		和歌山県	玉置晃子	
東京都	富田基子		鳥取県	高場由紀美	
	関口晴子		島根県	小村正子	
	市塚節子		岡山県	武田明美	
	原智子		広島県	浮田瑞穂	
	大金伸子			倉本晶子	
神奈川県	堀正子		山口県	清水香織	
	中澤千賀子		徳島県	河野美枝子	
山梨県	永井鈴美		香川県	木戸みどり	
長野県	丸山安基子		愛媛県	長澤廣美	
	宮嶋典子		高知県	植田彩子	
新潟県	三富純子		福岡県	安河内ひとみ	
	江川広子			島本富世	
	山口敦子			岩男好恵	
富山県	山田尚代		佐賀県	山下眞弓	
石川県	能島初美		長崎県	猪野恵美	
福井県	浮田久美子		熊本県	福本厚子	
岐阜県	土井美由紀			逢坂佐恵子	
	横井葉子			越川由紀	
静岡県	今井須美子		大分県	有松ひとみ	
	岡本直子		宮崎県	下池光	
愛知県	池山豊子		鹿児島県	宮脇恵美子	
	金森いづみ		沖縄県	仲程尚子	

参考資料3

平成25年度 第3次生涯研修制度 専門研修実施状況

	歯周治療の基本技術		摂食・嚥下機能療法の基本技術		リフレッシュコース		合計	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
北海道	14	373	12	401	27	788	53	1,562
青森県	1	54	4	145	7	248	12	447
岩手県	1	58	4	185	5	208	10	451
宮城県	2	97	2	53	1	26	5	176
秋田県	1	38	2	51	4	112	7	201
山形県	1	70	2	47	8	210	11	327
福島県	2	152	1	70	3	165	6	387
茨城県	1	37	1	49	4	140	6	226
栃木県	1	57	2	98	3	128	6	283
群馬県	1	62	5	115	17	600	23	777
埼玉県	-	-	5	180	5	205	10	385
千葉県	3	98	2	96	10	227	15	421
東京都	4	264	6	436	21	809	31	1,509
神奈川県	1	11	2	224	9	366	12	601
山梨県	2	76	2	48	3	105	7	229
長野県	10	268	7	197	11	370	28	835
新潟県	3	122	9	246	4	95	16	463
富山県	3	80	3	68	4	95	10	243
石川県	1	43	1	41	4	113	6	197
福井県	1	29	1	36	1	29	3	94
岐阜県	1	19	2	72	9	267	12	358
静岡県	1	63	1	52	5	160	7	275
愛知県	5	183	4	160	10	309	19	652
三重県	2	51	-	-	11	418	13	469
滋賀県	2	63	2	112	4	105	8	280
京都府	3	94	4	170	4	142	11	406
大阪府	10	447	9	596	12	933	31	1,976
兵庫県	9	461	5	277	18	676	32	1,414
奈良県	-	0	2	117	4	117	6	234
和歌山县	1	32	1	30	4	142	6	204
鳥取県	1	30	1	24	2	19	4	73
島根県	3	89	3	72	6	111	12	272
岡山県	1	13	9	99	14	498	24	610
広島県	8	311	3	136	11	222	22	669
山口県	1	17	4	91	7	90	12	198
徳島県	2	88	1	36	8	256	11	380
香川県	4	205	2	57	13	503	19	765
愛媛県	3	175	2	139	5	164	10	478
高知県	2	42	7	130	5	87	14	259
福岡県	9	396	2	134	5	162	16	692
佐賀県	2	56	2	53	8	267	12	376
長崎県	3	148	2	50	11	323	16	521
熊本県	9	201	2	114	19	403	30	718
大分県	2	97	3	212	7	393	12	702
宮崎県	1	10	2	52	4	45	7	107
鹿児島県	7	175	3	118	5	85	15	378
沖縄県	4	138	19	368	2	72	25	578
合計	149	5,593	170	6,257	364	12,008	683	23,858

参考資料 4

特別研修指定研修会一覧

- 1 産業歯科保健研究会研修会
- 2 國際治療研究所「国治研セミナー」
- 3 一般社団法人 TOUCH 「第 16 回摂食嚥下基礎セミナー」
- 4 一般社団法人 TOUCH 「第 1 回摂食嚥下セミナー（グループワーク）」
- 5 一般社団法人 TOUCH 「口蓋帆咽頭（いわゆる鼻咽腔）閉鎖セミナー」
- 6 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所主催セミナー
- 7 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「ライオン New Year セミナー」
- 8 白水貿易株式会社「病因論と菌質改善 超音波（ハンド）インスツルメンテーションの実践」
- 9 ウエルテック株式会社セミナー「エキサイティング・ペリオ～本気のキュア・本気のケア～」
- 10 ウエルテック株式会社セミナー「変革する歯科治療の未来形」
- 11 ウエルテック株式会社セミナー「エビデンスに基づいたペリオ治療」
- 12 明倫短期大学 歯科衛生士の学び直し講座
- 13 東京医科歯科大学歯科同窓会 C. D. E. 「歯科衛生士が担う歯周基本治療の最前線」

参考資料5

平成25年度 認定歯科衛生士登録者名簿

【認定分野A】生活習慣病予防(特定保健指導・食生活改善指導担当者)

会名	氏名
北海道	的場 博美
宮城県	金澤 典子
秋田県	小熊 美香
埼玉県	大海 真貴子
	飯島 和美
	關根 敦子
千葉県	四方 美知子
	鈴木 美穂
	富谷 紀子
	中村 由佳
東京都	猪野 貞子
	佐藤 華代
	興津 祥子
	中村 まゆみ
神奈川県	松田 啓子
	多田 美穂子
	隈元 孝子

会名	氏名
神奈川県	井出 桃
	高木 裕子
	豊川 恵美子
山梨県	笠井 共子
	土屋 あけみ
	平井 奈美
新潟県	内藤 札子
	桐生 香保子
	田辺 千佳子
石川県	橋本 結花
	久保田 由美
	岐阜県
三重県	奥村 美雪
	渡辺 美香
	滋賀県
京都府	渡部 米子
	内浦 直子
	岡本 知子
京都府	島田 弘子

会名	氏名
京都府	宇田 悅子
	富岡 千佳
	岡本 麻耶
大阪府	富田 委久子
	三國 麻美
	伊藤 小百合
広島県	河原 奈津
	香川県
	木戸 みどり
福岡県	前田 直美
	下川 真弓
	西田 弘子
佐賀県	久保 登代美
	井村 美和子
	山下 真弓
長崎県	岩本 和美
	平野 淑子
沖縄県	安慶名つや子

【認定分野A】摂食・嚥下リハビリテーション

会名	氏名
北海道	齊藤 美香
宮城県	佐藤 由美子
茨城県	鈴木哉絵
栃木県	兵藤 淳子
千葉県	江下 加代子
	馬場 由美子
	宮下 由美子
	町田 直里
東京都	丸山 みどり
	三浦 啓江
	横塚 あゆ子
	山本 利枝子
	嶋崎 広恵
	長瀬 由紀子
	山崎 智美
	千葉 芳子
神奈川県	今西 香苗

会名	氏名
神奈川県	薄井 信子
山梨県	堀内 直美
	上浦 環
	長野県
岐阜県	尾台 裕美
	小原 たけ子
	吉田 真智子
静岡県	大洞 ゆかり
	小宮山 ひろみ
	福原 真理子
愛知県	小田 麻友
	渡辺 布美子
大阪府	細川 真奈美
兵庫県	古賀 亜希子
徳島県	北條 康子
福岡県	大谷 亜矢
熊本県	倉田 菊代
沖縄県	比嘉 香恵子

【認定分野B】障害者歯科

会名	氏名
東京都	岩崎 権
神奈川県	笠原 文夏
新潟県	秋山 千亜希
	山田 亮子
	岐阜県
愛知県	齋藤 那美子
	森 真弓
	大澤 佳代
	森下 志穂
大阪府	中島 勢津子
	田中 絵里子
	柴田 麻未
	若松 匠子
兵庫県	郷 淳子
和歌山	藤田 琴美
岡山県	山東 理沙
広島県	住吉 由季子
徳島県	和木田 敦子
福岡県	横井 久美子
	稻富 みぎわ

【認定分野B】老年歯科

会名	氏名
千葉県	合原 愛

【認定分野B】地域歯科保健

会名	氏名
大阪府	関根 千佳

【認定分野B】口腔保健管理

会名	氏名
岡山県	山本 美由希

【認定分野A】在宅療養指導(口腔機能管理)

会名	氏名
北海道	小野寺 英子
	中村 あけみ
	小山田 貴子
	伊藤 百香
	柿山 明美
	稻村 さと子
青森県	浅木 美智子
宮城県	菅原 直子
山形県	佐藤 みどり
	色摩 和子
茨城県	藤田 かおり
	佐竹 幸栄
	芹澤 鏡子
	堀 浩智
栃木県	芳野 真知子
群馬県	堀 直子
	濱名 早苗
	入山 久美子
	村上 裕美
	齋藤 優子
埼玉県	酒井 真知子
	二宮 真紀子
	山崎 弘美
	大久保 喜恵子
	鈴木 弘子
	高野 理恵
千葉県	田中 綾子
	西村 秀美
	小川 磨美
東京都	山崎 喜久子
	岡橋 由美子
	高橋 まき重
	上村 珠江
	飯塚 久美子
	森山 規子
	柏木 育美
	文字山 穂瑞
	佐々木 真佐子
	石塚 真理子
	浅井 田鶴子
	鈴木 知子
	黒羽 由加里
	神藤 初津美
	川原崎 裕美
神奈川県	花岡 美恵
	須貝 美和子
	桜井 利江
	金城 美栄子
	浅見 幸
	小澤 千春
	日上 敏江
	白石 留美子

会名	氏名
神奈川県	中丸 たまき
	鈴木 雅子
	時々輪 栄
山梨県	宮下 由美子
	小松 雅子
	小澤 智里
	上野 洋子
長野県	藤田 恵美
	持田 洋美
	高橋 紗
	宇野 小夜子
新潟県	佐藤 弘子
	佐藤 夏奈
	高越 美栄子
富山県	山田 尚代
	桑原 真由美
	高橋 里実
石川県	嶋田 淑子
	石垣 敦子
	柴田 恵子
福井県	坂本 陽子
	三上 豊美
	下薙 栄里花
岐阜県	森 恵利子
	佐藤 美紀
	水野 美穂
	池上 加奈子
静岡県	作田 弘美
	本多 美智代
	鈴木 浩子
	中山 智子
愛知県	谷口 三喜子
	河原 千里
	酒井 美穂
	柴田 雅子
	小林 真木
	青木 由美
滋賀県	乾 智子
	山田 弘江
	白波瀬 由香里
京都府	岡本 節子
	田村 享子
	大川 知津
	石野 多嘉子
	志賀 由美
	森本 まりこ
大阪府	田中 恵三子
	有吉 朋子
	溝本 美智子
	中島 智子
	瓶原 明身
	郡 一美

会名	氏名
大阪府	志波 琴
	中川 恭子
	東山 朋代
	樹井 悅子
	小牧 圭美
	濱 明美
	鶴池 園恵
	奥村 ひふみ
	橋本 元美
	真田 多美子
兵庫県	矢田 二三代
	常見 みゆき
	河本 優子
	池田 緑
	泉本 美穂
奈良県	田中 恵美
	高木 史惠
	久保 美代子
	山本 智子
岡山県	原見 利枝子
	重田 雅奈江
	高本 康子
広島県	石田 真南
	山口 佐伯 博子
	平松 満紀美
徳島県	長島 千秋
	長尾 明美
	竹内 真由美
	小林 久美子
香川県	森永 幸
	坪田 ゆかり
	上田 光子
	野一色 智子
	山根 利恵
愛媛県	山岡 直美
	三谷 幸子
	清家 洋美
高知県	小西 いづみ
	川村 智津
福岡県	手島 恵美
	金久 弥生
	渡辺 久美子
	平川 裕子
熊本県	田口 昌子
	高藤 千鶴
大分県	久保 奈奈
	衛藤 恵美
	鹿児島県
沖縄県	池田 隆子
	帆北 友紀
	上江田 生子
	久場島 利美子
	平良 浩代

参考資料6

平成25年度「地域歯科衛生活動」助成事業

No.	都道府県会名	事業名	実施日数	実施人数 参加者数	実施施設 (会場)数 対象施設数	従事者数			その他内訳
						歯科衛生士	歯科医師	その他	
1	北海道	いきいき福祉・健康フェア2013	3	350	1	24	-	-	
2	青森県	放課後児童健全育成における 「お口の健康教室」	4	116	4	8	-	7	指導員
3	宮城県	母子歯科保健に関する事業	3	65	1	11	3	-	
4	岐阜県	歯育て支援ボランティア事業	35	652	8	133	11	8	管理栄養士 ママサポートー
5	静岡県	いい歯の日 歯科衛生士フェア2013	1	2,600	2	31	-	-	
6	三重県	三重県における病院歯科衛生士及び 介護福祉施設歯科衛生士連携事業	7	213	7	77	1	1	看護師
7	香川県	歯科衛生士口腔サポート事業	5	179	1	30	-	-	
8	熊本県	母子歯科保健に関する事業	1	104	1	29	-	5	管理栄養士 保育士
合 計			59	4,279	25	延べ343	延べ15	延べ21	

平成 25 年度日本歯科衛生士会長表彰者

功 労 賞 *会員歴 30 年以上、役員歴が日本歯科衛生士会・都道府県歯科衛生士会を併せて 10 年以上ある者

小黒 幸子	(福島県)	松田千加子	(福島県)
入山久美子	(群馬県)	武井 典子	(東京都)
打矢 純子	(神奈川県)	中川 律子	(神奈川県)
相良 恭子	(神奈川県)	土井美由紀	(岐阜県)
山田小枝子	(岐阜県)	森川美香子	(静岡県)
久田せつ子	(愛知県)	小高 則子	(大阪府)
中井眞三子	(大阪府)	永田 節子	(大阪府)
松本由美子	(島根県)	山本 佳世	(島根県)
田中丸初子	(山口県)	谷本 初子	(愛媛県)
片岡 千香	(高知県)	宇治野三和子	(鹿児島県)

(20名)

永年精勵賞 *会員歴 35 年以上であって、年齢 65 歳以上の者

遠藤 育子	(岩手県)	木村えい子	(宮城県)
工藤 京子	(宮城県)	小塙 恭子	(茨城県)
久保田洋子	(群馬県)	中村 君恵	(千葉県)
本多 弘子	(東京都)	加藤 悅子	(東京都)
丸山安基子	(長野県)	赤羽 恵子	(長野県)
園原 恭子	(岐阜県)	長坂 和子	(愛知県)
酒井なほみ	(愛知県)	有吉 朋子	(大阪府)
磯村真理子	(大阪府)	松本 啓子	(大阪府)
園山 羊子	(島根県)	川口喜久美	(愛媛県)
五島 律子	(熊本県)	植 由紀子	(熊本県)
瀬戸上ユウ子	(鹿児島県)		

(21名)

参考資料8

平成26年度予算・制度等に関する要望について

超高齢社会を迎えるにあたり、歯・口腔の健康は、食べる喜び、話す楽しみなど、健康で質の高い生活を営み、健康長寿を実現するうえで重要な役割を果たしています。

そのため、歯科口腔保健の推進に関する法律（歯科口腔保健法）に基づく「基本的事項」を推進することが重要であり、併せて、歯科衛生士の役割の充実を図り、人材確保を促進することが喫緊の課題となっております。

つきましては、次のことについて格別のご高配を賜りますよう要望いたします。

1 歯科衛生士法の一部改正について

昭和23年に制定・公布された歯科衛生士法は、第2条第1項において「この法律において「歯科衛生士」とは、厚生労働大臣の免許を受けて、歯科医師の直接の指導の下に、歯牙及び口腔の疾患の予防処置として次に掲げる行為を行うことを業とする女子をいう。」と規定し、次に掲げる行為として、以下のとおり定めています。

- 一 歯牙露出面及び正常な歯茎の遊離縁下の付着物及び沈着物を機械的の操作によって除去すること。
- 二 歯牙及び口腔に対して薬物を塗布すること。

上記一、二の行為を行うにあたり、「歯科医師の直接の指導の下に」とする規定は、昭和23年の法制定時において歯科衛生士教育が1年制であったことによるものですが、既に修業年限が3年以上となり、4年制大学での教育も行われております。また、他の医療従事者において「直接の指導の下に」とする条文規定等の例がありません。

また、近年、保健所・市町村保健センター等においては、歯科口腔保健の推進に向けて、幼児期から高齢期等のライフステージに応じた歯科疾患予防への取り組みを推進することが求められております。

つきましては、歯科衛生士法第2条第1項に定める「歯牙及び口腔疾患の予防処置」を実施するにあたり、歯科医師の指導の下、緊密な連携を図った上で実施するという主旨で法律を改正し、あわせて「女子」を「者」と改正することを要望します。

なお、本改正については関係団体である日本歯科医師会が了解していることを申し添えます。

2 口腔保健支援センター設置事業等の推進について

歯科口腔保健に関する施策を総合的に推進するうえで、人材育成や地域連携体制の整備等が必要であり、これらの施策を推進するため、口腔保健支援センター設置による「口腔保健推進事業」を拡充するよう要望いたします。

あわせて、歯科口腔保健に関する事業の企画・調整・連携等の円滑な推進を図るため、国および地方公共団体に、歯科医師、歯科衛生士の配置を促進するよう要望します。

3 要介護高齢者等の口腔機能向上および在宅歯科医療の推進について

歯科口腔保健は、高齢者の健康および生活の質を支え、健康寿命の延伸を図るために基礎的役割を果たしております。また、在宅療養者の誤嚥性肺炎や低栄養を予防するうえで、質の高い口腔管理の必要性が増大しています。

そこで、介護予防の推進に向けた「口腔機能の向上」の実施体制を強化するとともに、在宅療養者における口腔疾患の予防、及び重症化予防等に関する指導管理について、より一層充実されるよう要望します。

また、在宅歯科医療の推進には、医療と介護、及び多職種との連携・調整が重要であるため、「在宅歯科医療連携室整備事業」等の拡充を要望します。

4 生活習慣病予防、食育推進等における歯科口腔保健対策の充実について

成人の約8割が罹患している歯周病は、高齢期の歯の喪失の大きな原因となるばかりでなく、糖尿病や循環器疾患等の生活習慣病との関係が明らかであり、また、咀嚼と肥満との関係も着目されております。

そこで、生活習慣病の予防及び重症化予防のため、生活習慣病予防における歯科口腔保健対策の積極的な活用を要望します。

また、よく噛んで食べるなど、食べ方支援等に関する「噛ミング30」等の食育推進について、より一層の充実を要望します。

5 歯科衛生士の教育研修および人材確保等の推進について

歯科口腔保健に関する施策等の推進、および安全で良質な歯科医療の提供を推進するため、歯科衛生士の人材確保等への取り組みが重要な課題となっております。

また、医療・介護との連携によるチーム医療の推進及び在宅歯科医療の充実を図るうえで、歯科衛生士の人材育成、人材確保等に関する対策の必要性が増大しています。

つきましては、歯科衛生士の教育研修および潜在歯科衛生士の復職支援等に関する総合的な対策を講じ、歯科衛生士の人材確保等の対策を促進するよう要望します。

事業・組織体系図

公益社団法人 日本歯科衛生士会

